



キャッチフレーズ

「都市」と「自然」と「地域力」で選ばれる南区へ

局・区の運営の責任者

南区長 服部 裕明
副区長 矢澤 正明

局・区の役割・目標

- 区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。
区民会議の運営やまちづくり会議の支援を行うとともに、地域ニーズ・課題など区民の声を把握し、市の施策に反映できるよう、地域と関係部局とのコーディネートに努めます。
若い世代のまちづくりへの参画を促進させるとともに、あらゆる世代との交流を図り、活気あるまちづくりに努めます。
- 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。
区や各地区の魅力を広く紹介するとともに、区民交流イベントなどを通じて、区民の一体感を高めます。
地域活性化イベントの支援や商業団体との連携により地域の活性化に努めます。
区民意識の醸成を図るため、区制施行5周年記念事業を実施します。
- 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。
誰もが安全で安心して暮らせる社会の実現をめざし、地域との連携により、防災体制の充実、交通安全・防犯対策の充実などに取組みます。
特に、自転車事故の削減や振込め詐欺被害の未然防止に努めます。
- 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域に係る情報の発信に努めます。
区民が期待する行政サービスを、「早く」「正しく」「わかりやすく」提供できるよう手法の検討を進めます。
行政をはじめ、地域諸団体、NPO、商店会、大学などの幅広い情報をタイムリーに発信します。

局・区経営の視点・方針

- 「チャレンジ」 ~ 果敢に挑戦する姿勢と熱意を大切にします ~
- 「スピード」 ~ 待たせない、機を逸さない、タイムリーな対応を心がけます ~
- 「センス」 ~ 民間感覚、区民感覚を大切にします ~
- 「コーディネート」 ~ 地域の諸課題の解決に向けて、コーディネート機能を果たします ~
- 「インフォメーション」 ~ 情報収集・発信・利活用に秀でた情報の達人をめざします ~
- 「コンプライアンス」 ~ 公務員に対する市民の信頼に応えるため、公務員倫理と服務規律を遵守します ~

現状と課題

現 状	課 題																																
<p>(市民協働によるまちづくり) 区民会議及びまちづくり会議を活用したまちづくりを推進している。 自治会や福祉団体、商店街等地域で活動する様々な団体との連携によるまちづくりの推進が求められている。 地域団体等に対し、地域の課題を自ら解決するため地域活性化事業交付金を交付している。 若者、団塊の世代の地域活動への積極的な参加が求められている。</p>	<p>区制を生かしたまちづくりをさらに効果的に推進していく手法の検討 地域におけるまちづくりを担う団体との連携の促進</p> <p>地域活性化事業交付金の地域課題解決に対する貢献度の検証と新たな事業実施の促進</p> <p>若者がまちづくりへ参加するための方策の検討</p>																																
<p>(自治会活動) 自治会加入率が低下している。 自治会空白地帯が存在している。 《南区自治会加入率の推移》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入率(%)</td> <td>61.9</td> <td>61.2</td> <td>60.7</td> <td>60.1</td> <td>59.7</td> <td>59.7</td> <td>58.6</td> </tr> <tr> <td>対前年比(%)</td> <td>—</td> <td>98.9</td> <td>99.2</td> <td>99</td> <td>99.3</td> <td>100.0</td> <td>98.2</td> </tr> <tr> <td>市全域加入率(%)</td> <td>61.6</td> <td>60.7</td> <td>60.1</td> <td>59.1</td> <td>58.3</td> <td>57.8</td> <td>56.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成26年4月1日現在)</p> <p>地域団体の担い手不足や役員の高齢化により、地域コミュニティにおける活力低下が懸念されている。 東日本大震災の教訓を契機として、地域の絆に対する関心が高まっている。 市自治会連合会と市は更なる連携強化を図るため基本協定を締結している。 相模不動産団体三支部連絡協議会と市自治会連合会及び市は市民の自治会加入を促進するための協定を締結している。</p>	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	加入率(%)	61.9	61.2	60.7	60.1	59.7	59.7	58.6	対前年比(%)	—	98.9	99.2	99	99.3	100.0	98.2	市全域加入率(%)	61.6	60.7	60.1	59.1	58.3	57.8	56.7	<p>自治会の意義についての市民への周知と、自治会加入の促進策の強化への取り組み マンション等集合住宅居住者への自治会加入の促進 自治会退会者に対する再度の呼びかけ</p> <p>地域活動に参加する新たな住民の発掘と担い手の育成</p> <p>東日本大震災を契機に、住民間に高まった「絆」意識による、自治会への加入促進策の検討 市民と行政の協働によるまちづくりを一層推進するための方法検討 自治会加入促進協定に基づく具体的な協働方策の検討</p>
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26																										
加入率(%)	61.9	61.2	60.7	60.1	59.7	59.7	58.6																										
対前年比(%)	—	98.9	99.2	99	99.3	100.0	98.2																										
市全域加入率(%)	61.6	60.7	60.1	59.1	58.3	57.8	56.7																										
<p>(区における行政サービス) 区内で完結する行政サービスの充実を求める声が高まっている。 地域づくりや地域課題、区内の重要事業に対する区のコーディネート機能が住民から求められている。</p>	<p>区を単位とした施設のあり方や施設整備、実施すべきサービスの検討 地域づくりや地域課題の解決に向けた区民・地域と関係部局とのコーディネート機能の強化 区民の利便性向上と地域ニーズへの的確な対応を図るための更なる区役所機能の強化と、区に係る予算の編成・執行の仕組の検討</p>																																

現状と課題

現 状	課 題																																																																																																								
<p>(安全・安心) 安全・安心に対して区民ニーズが高まっている。 交通事故や犯罪の減少に向け、関係団体との連携により取り組んでいる。 自転車関係の事故が多く、自転車事故多発地域に指定されている。</p> <p>《自転車関係事故件数》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>種別</th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>対前年</th> <th>市内割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市全域</td> <td>全人身事故件数</td> <td>3,602</td> <td>3,495</td> <td>3,241</td> <td>2,966</td> <td>92%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>うち自転車関係事故</td> <td>1,188</td> <td>1,153</td> <td>1,019</td> <td>875</td> <td>86%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南区</td> <td>全人身事故件数</td> <td>1,282</td> <td>1,248</td> <td>1,133</td> <td>998</td> <td>88%</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>うち自転車関係事故</td> <td>456</td> <td>420</td> <td>365</td> <td>279</td> <td>76%</td> <td>32%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">各年12月31日現在</p> <p>《自転車盗件数》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>種別</th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>対前年</th> <th>市内割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市全域</td> <td>街頭犯罪認知件数</td> <td>8,308</td> <td>6,815</td> <td>6,515</td> <td>5,836</td> <td>90%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>うち自転車盗</td> <td>2,914</td> <td>2,271</td> <td>1,981</td> <td>1,903</td> <td>96%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南区</td> <td>街頭犯罪認知件数</td> <td>3,081</td> <td>2,542</td> <td>2,369</td> <td>2,181</td> <td>92%</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>うち自転車盗</td> <td>1,154</td> <td>884</td> <td>802</td> <td>793</td> <td>99%</td> <td>42%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">各年12月31日現在</p> <p>南警察署の利便性の向上や区内交番の増設について関係部局に要望している。</p> <p>振込め詐欺の被害が多発している。</p> <p>《振込め詐欺発生件数》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>割合</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神奈川県</td> <td>846</td> <td>515</td> <td>1,340</td> <td>1,392</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相模原市</td> <td>41</td> <td>38</td> <td>106</td> <td>124</td> <td>9%</td> <td>対県</td> </tr> <tr> <td>うち南区</td> <td>24</td> <td>16</td> <td>47</td> <td>64</td> <td>52%</td> <td>対市</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">各年12月31日現在</p> <p>ごみ屋敷、空き家問題が顕在化している。</p>	地区	種別	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	対前年	市内割合	市全域	全人身事故件数	3,602	3,495	3,241	2,966	92%	—	うち自転車関係事故	1,188	1,153	1,019	875	86%	—	南区	全人身事故件数	1,282	1,248	1,133	998	88%	34%	うち自転車関係事故	456	420	365	279	76%	32%	地区	種別	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	対前年	市内割合	市全域	街頭犯罪認知件数	8,308	6,815	6,515	5,836	90%	—	うち自転車盗	2,914	2,271	1,981	1,903	96%	—	南区	街頭犯罪認知件数	3,081	2,542	2,369	2,181	92%	37%	うち自転車盗	1,154	884	802	793	99%	42%	地区	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	割合	備考	神奈川県	846	515	1,340	1,392	—		相模原市	41	38	106	124	9%	対県	うち南区	24	16	47	64	52%	対市	<p>南区学生自転車会議や安全・安心まちづくり推進協議会等との連携による交通安全・防犯啓発推進活動の支援 より効果的な交通事故防止策と犯罪に対する抑止策の取組み 自転車関係事故対策と自転車盗対策の強化への取組み 防犯灯の適正配置と省エネ型の防犯灯の設置促進</p> <p>区内の警察機能の充実による安全・安心の確保</p> <p>警察署や地域との連携による犯罪防止や問題解消方法の検討</p> <p>空き家対策の推進に係る流通支実施策要綱等に基づく取組みの推進</p>
地区	種別	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	対前年	市内割合																																																																																																		
市全域	全人身事故件数	3,602	3,495	3,241	2,966	92%	—																																																																																																		
	うち自転車関係事故	1,188	1,153	1,019	875	86%	—																																																																																																		
南区	全人身事故件数	1,282	1,248	1,133	998	88%	34%																																																																																																		
	うち自転車関係事故	456	420	365	279	76%	32%																																																																																																		
地区	種別	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	対前年	市内割合																																																																																																		
市全域	街頭犯罪認知件数	8,308	6,815	6,515	5,836	90%	—																																																																																																		
	うち自転車盗	2,914	2,271	1,981	1,903	96%	—																																																																																																		
南区	街頭犯罪認知件数	3,081	2,542	2,369	2,181	92%	37%																																																																																																		
	うち自転車盗	1,154	884	802	793	99%	42%																																																																																																		
地区	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	割合	備考																																																																																																			
神奈川県	846	515	1,340	1,392	—																																																																																																				
相模原市	41	38	106	124	9%	対県																																																																																																			
うち南区	24	16	47	64	52%	対市																																																																																																			
<p>(地域防災) 防災意識の高まりにより、具体的な地域防災体制の構築が求められている。</p>	<p>自主防災力強化に向けた地域活動の支援 地域における防災ネットワークの活用や災害時要援護者に対する支援 など市民や地域自らが対応できる体制づくり 地区防災計画策定に向けた取組み</p>																																																																																																								
<p>(高齢者への支援) 市平均より高齢化率が高い地区が4地区(大野中、相模台、相武台、東林)ある。</p> <p>《南区の老齢人口》 老齢人口...65歳以上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">区毎の比較</th> <th colspan="2">南区内各地区</th> </tr> <tr> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>H 2 7</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内総数</td> <td>20.8%</td> <td>21.8%</td> <td>22.8%</td> <td>大野中</td> <td>24.9%</td> </tr> <tr> <td>緑 区</td> <td>21.0%</td> <td>22.3%</td> <td>23.6%</td> <td>大野南</td> <td>19.0%</td> </tr> <tr> <td>中 央 区</td> <td>20.0%</td> <td>21.0%</td> <td>22.0%</td> <td>麻 溝</td> <td>19.4%</td> </tr> <tr> <td>南 区</td> <td>21.4%</td> <td>22.4%</td> <td>23.2%</td> <td>新 磯</td> <td>22.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>相模台</td> <td>25.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>相武台</td> <td>29.4%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>東 林</td> <td>24.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(出典：相模原市HPより)</p>		区毎の比較			南区内各地区		H 2 5	H 2 6	H 2 7			市内総数	20.8%	21.8%	22.8%	大野中	24.9%	緑 区	21.0%	22.3%	23.6%	大野南	19.0%	中 央 区	20.0%	21.0%	22.0%	麻 溝	19.4%	南 区	21.4%	22.4%	23.2%	新 磯	22.7%					相模台	25.7%					相武台	29.4%					東 林	24.4%	<p>高齢者支援センターや地域住民グループ等との連携の強化による高齢者等の見守り体制の構築、充実に向けた支援 全単位自治会における災害時要援護者に対する支援体制構築の促進</p>																																																			
		区毎の比較			南区内各地区																																																																																																				
	H 2 5	H 2 6	H 2 7																																																																																																						
市内総数	20.8%	21.8%	22.8%	大野中	24.9%																																																																																																				
緑 区	21.0%	22.3%	23.6%	大野南	19.0%																																																																																																				
中 央 区	20.0%	21.0%	22.0%	麻 溝	19.4%																																																																																																				
南 区	21.4%	22.4%	23.2%	新 磯	22.7%																																																																																																				
				相模台	25.7%																																																																																																				
				相武台	29.4%																																																																																																				
				東 林	24.4%																																																																																																				
<p>(まちの賑わいづくり) 空き店舗対策など商店街の活性化や、地域におけるイベント活動支援など地域の賑わいづくりへの対応が求められている。</p>	<p>商店会やイベント実行委員会などの活動支援</p>																																																																																																								
<p>(その他) まちづくりセンター・公民館(相武台地区・麻溝地区)の移転に対して地域で検討を行っている。 東清掃事業所の跡地利用について、地域から要望を受けている。 相模台まちづくりセンター・公民館の駐車場が不足している。 道路渋滞による公共交通バスの定時性・速達性が確保されていない。 区を中心施設である南区合同庁舎が築30年を經過し老朽化している。</p>	<p>改修・移転要望等に対するまちづくりセンター部分の検討及び公民館等に関する関係部局とのコーディネート取組み 地域住民の意見を取り入れた跡地利用方法の検討 旧市営新戸住宅跡地の活用検討 県道52号線の拡幅整備の促進と新しい交通システム導入検討委員会の答申を踏まえた基本計画の策定 南区合同庁舎のあり方検討</p>																																																																																																								

広域連携を視野に入れた取組

- 町田市との歳末合同パトロールの実施
- 町田市との連携による帰宅困難者支援訓練の実施

No.	事務事業名		平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性
	事務事業の概要		指標・目標	実績・評価等	目標達成により 得られる成果	
1. 区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。						
1	区民会議によるまちづくりの推進	区のまちづくりの方向性や、区内の地域活動を活性化する方策などを話し合う区民会議を運営する。	南区区ビジョンの推進に向けた取り組みを行う。 若い世代のまちづくりへの参画を促進する。	実績	南区区民会議 計7回開催(第2期...2回、第3期...5回) 第3期南区区民会議の取組みテーマを、第2期に引き続き「若い世代の参画促進策の検討」とした。若い世代がまちづくりに参画するための仕組みづくりの調査を、相模女子大学及び女子美術大学へ委託した。	・調査委託の報告を踏まえた地域活動の実践を行う。 ・無作為抽出型討議会を開催し、区民ニーズの把握と区民会議の認知度の向上方策を検討する。
				評価	学生が区内イベントへ参画することにより、若者の視点での活性化方策案の提案と地域との交流が図られた。	・若者の参画により地域の活性化が図られ、特徴を活かしたまちづくりが推進できる。
2	若い世代のまちづくりへの参画促進	南区区民会議の取組みテーマである「若い世代のまちづくりへの参画促進」に基づいた事業を推進する。	若い世代のまちづくりへの参画促進 若者が企画する事業等を通じて、あらゆる世代との交流を深める。	実績	H25年度に実施した無作為抽出型討議会参加者を中心に区内大学生、高校生、区民会議委員が若者のまちづくりへの参画促進を図るために、「南区若者参加プロジェクト実行委員会」を組織した。南区若者参加プロジェクト実行委員会主催による「一番輝く南区づくり～産学官連携～(プレゼン大会)」を開催した。	・web等を活用し、若者の視点から見た情報発信を行う。 ・第2回プレゼン大会の開催や無作為抽出型討議会の進行を行うことで、まちづくりへの関心を高めることができる。
				評価	プレゼン大会を企画・開催したことにより、若者が成功体験を得たことで、まちづくりや地域参画への関心が高まった。	・地域活性化の促進及び担い手の育成が期待できる。
3	まちづくり会議によるまちづくりの促進	地域資源の発掘、課題解決の方法などについて自主的に話し合い、地域課題の解決に向けた活動を構成団体等が協働して行う「まちづくり会議」の運営を支援する。	地域の活性化を図るため各地区の自主的な運営を支援する。	実績	区内7地区で計47回開催 地域活性化事業交付金の審査、各地区の課題・問題点などを検討した。	・地域の活性化を図るための各地区の自主的な運営を支援する。
				評価	地域の活性化を図るため、各地区で自主的な運営を行った。	・地域の活性化と自主的な地域課題の解決が期待できる。
4	地域政策担当機能の発揮	地域政策担当・区・関係部局のネットワークを構築して、地域の課題等について、情報の把握・共有化を図る。	行政とまちづくり会議・地域団体のコーディネートを行う。 地域政策担当・区・関係部局のネットワークを構築するとともに、地域の要望・課題・情報の把握・共有を図る。	実績	行政(担当課)と地元自治会との協議の場の設定や、地域防災ネットワークの取組み支援など、地域の課題解決に取り組んだ。区内や地区内のタイムリーな情報提供に取組んだ。QRコードを活用した「相模原市南区便利帳」を作成した。	・行政とまちづくり会議・地域団体のコーディネートを行う。 ・地域の課題を把握し、その解決に取り組む。
				評価	地域との連携と区・関係部局への働きかけを行い課題把握、共有化が図られた。	・区民ニーズの把握ができ、行政サービスの向上に繋がる。
5	地区自治会連合会及び単位自治会との協働による自治会活性化	自治会活動を積極的に紹介するとともに、加入促進の活動を通じて、自治会活性化や加入率の向上を図る。	自治会集会所の整備を促進する。 自治会加入者の増加を図るため、大規模なマンション居住者への自治会加入促進策を支援する。 効果的な自治会PR活動を展開する。	実績	地域活性化事業交付金等を活用した自治会加入促進用チラシ、自治会マップ、防災マップ作成などを支援した。 自治会集会所の新築、修繕、用地購入に対し、補助を実施した。計5件(建設2件、改修1件、修繕1件、防音工事1件)	・自治会集会所の整備を促進する。 ・自治会加入者の増加を図るため、大規模マンション居住者への自治会加入促進策を支援する。 ・効果的な自治会PR活動を展開する。
				評価	集会所建設を補助し、活動基盤を整備した。地区自治会連合会・単位自治会による自主的な加入促進の取組みが行われた。チラシ・ポスターの作成やパネル展などを実施し、加入促進が図られた。	・自治会活動の活発化と自治会加入者の増加が図られる。
6	南区区行政連絡調整会議等の運営	区行政連絡調整会議等により南区内の地域課題の把握と共有を図る。	南区区行政連絡調整会議や南区まちづくりセンター所長会議により地域課題の把握と共有を図る。 区が把握する地域ニーズを各局施策に反映させる。	実績	開催回数 2回(5月・1月) 地域課題や区内実施事業等の情報共有が図られた。区内各公民館の館長代理等を構成員に加え連携の強化を図った。	・区内情報、課題の共有化を図る。 ・地域のニーズを各局施策に反映させる。
				評価	地域課題の把握と共有が図られた。	・区内の課題等に関して関係部局との共通認識が図られる。

No.	事務事業名		平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性
	事務事業の概要		指標・目標	実績・評価等	目標達成により 得られる成果	
7	地域活性化事業交付金の有効活用	地域課題の解消や地域の活性化を目指す、市民の自主的な事業に対して交付する。 制度を周知して応募の促進を図る。事業報告書等により成果を公表する。地域活性化に通じる事業への交付金の活用と推進を図る。新たな交付先の発掘と事業支援の拡充を図る。	実績	交付決定:33件 12,335千円(確定額) H26年度新規事業 17事業	・地域活性化に資する事業への交付金の活用を推進する。 ・新たな交付対象事業の発掘、支援を行う。	
	評価		地域課題に対応した事業が実施された。	・市民の自主的な取り組みにより、地域課題の解決や活性化が図られる。		
8	区内商店街振興の推進	商店会団体の支援により、まちの賑わいづくりを促進する。	実績	商店会団体のイベント事業や商店街街路灯への補助を実施した。	・区内商店街の活性化によるまちづくりの推進を図る。 ・地域、まちの活性化が期待できる。	
	評価		商店会団体のソフト・ハード両面を支援することにより、まちの賑わいづくりを促進した。			
9	南区地域福祉交流ラウンジの着実な運営と支援	施設のPRと利用率の向上を図る。	実績	高齢者や障害者、子育て中の方を対象としたサロンや、ふくしまつりの開催などを通じ、福祉活動の場としてラウンジが区民に定着した。 登録団体数 36団体(H26.3) 44団体(H27.3)	・運営主体や運営組織との連携・協働による広報活動の展開と、新たな利用団体の掘り起こしを図る。 ・利用者数や利用登録団体数の増加が図られる。 ・新たな福祉関連団体との連携や交流の充実が期待できる。	
	評価		地域における福祉団体等の活動の場を充実させることができた。			
10	新しい交通システムの導入	検討委員会において、新しい交通システムの導入の方向性と整備に関する事項を検討する。	実績	導入検討委員会の開催:6回 平成27年1月市長へ検討結果を答申した。 答申について、説明会を開催し地域の意見集約を行った。	・答申を踏まえた基本計画の策定をサポートするため、地域との調整を図る。 ・地域拠点の連携強化と交通利便性の向上が図られる。	
	評価		地域や検討委員の意見を聞きながら、市民協働の理念に基づき検討を行うことができた。			

No.	事務事業名	平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性	
		事務事業の概要	指標・目標	実績・評価等		目標達成により 得られる成果
2. 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。						
1	区の魅力づくり事業の実施	区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図る。	区内交流を活性化するイベント等を実施し、区民相互の交流を支援・促進する。 区の魅力づくり月間を充実させる。	実績 南区シンボルマーク入りグッズの作成 南区PRパンフレット「秋のイベントメニュー」(4,000部)と「南区の魅力 みっけ!」(10,000部)の作成 南区インフォメーションBOXでの情報発信 相模原・秋の大市民まつり、SC相模原・南区民DAY、全国救急隊員シンポジウムに出展 芝ざくらラインの草刈りをしよう!(参加者約80名) 南区私のイチ押し写真展(39名から70作品の応募)、写真講評会・写真教室(来場者約40名) 南区木もれびの森演奏会(大野台小学生31名、来場者約70名) 南区パフォーマンスステージ(21組の応募者から12組が出演。来場者常時約150人) 南区少年野球大会(秋季・春季)の後援 南区親子ウォークラリー大会(58組188名の参加)	・区の魅力づくり事業費を活用した区内交流活性化イベントを実施する。	
	評価 イベント等を通して区民に南区の魅力を再発見していただき、一体感や区民意識の醸成が図られた。			・区民としての一体感や愛着、誇りなどの意識の醸成が期待できる。 ・区内のまちの賑わいや活性化が期待できる。		
2	南区区制施行5周年記念事業の実施	南区区制施行5周年記念事業として、南区おもしろまちフェスタの開催のほか、冠事業の募集などを実施する。		実績 ・南区おもしろまちフェスタの開催のほか、冠事業の募集などを実施する。 ・若者参加プロジェクト実行委員会等と連携を図り、若い世代の参画を促進させる。	・区民としての一体感や愛着、誇りなどの意識の醸成が期待できる。 ・区内のまちの賑わいや活性化が期待できる。	
	評価 ・区民としての一体感や愛着、誇りなどの意識の醸成が期待できる。 ・区内のまちの賑わいや活性化が期待できる。					
3	地域活性化イベントの支援	区内の地域活性化イベントを支援し、まちづくりを活性化する。 相模川芝ざくらまつり 相模原よさこいRANBU! 東林間サマーわぁ!ニバル	地域活性化イベントの支援により、まちづくりの活性化を促進する。	実績 「相模川芝ざくらまつり」「相模原よさこいRANBU!」「東林間サマーわぁ!ニバル」の実施を支援した。 PRの結果、Yahoo!トップ画面(H27.4.7)で「相模川芝ざくら」が紹介された。	・地域の特色を活かし、市内外から来場するイベントを支援する。	
	評価 イベントの実施によりまちの賑わいづくりを促進し、地域住民の意識の醸成が図られた。			・まちの賑わいづくりが図られるとともに、地域住民としての意識の醸成が期待できる。		

No.	事務事業名	平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性	
		事務事業の概要	指標・目標	実績・評価等		目標達成により 得られる成果
3. 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。						
1	地域防災体制の充実	<p>東日本大震災を踏まえ、地域防災体制の充実を図る。</p> <p>自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営を指導・支援する。</p>	<p>自主防災組織の取組みを推進する。</p> <p>南区本部、現地対策班の機能強化を図る。</p> <p>現地対策班、各避難所での通信体制を強化する。</p> <p>地域防災ネットワーク構築の取組みを推進する。</p> <p>災害時要援護者支援の取組みを推進する。</p>	<p>実績</p> <p>自主防災組織の資機材整備や訓練活動に対し、補助を実施した。補助件数114件</p> <p>区本部及び現地対策班に防災資機材を整備し、機能強化を図った。</p> <p>現地対策班や避難所担当の職員を対象に通信訓練や研修を実施した。帰宅困難者対応訓練を実施した。</p> <p>すべての地区において、地域防災ネットワークの構築及び災害時要援護者支援の取組みが促進され、新磯地区では3自治会、東林地区では1自治会、相武台地区では5自治会連合との間で災害時要援護者の支援に関する協定を締結した。</p>	<p>自主防災組織の取組みを推進する。</p> <p>区本部、現地対策班、一時滞在施設の機能強化を図る。</p> <p>地域における防災ネットワークの活用や災害時要援護者に対する支援など市民や地域自らが対応できる体制を整備する。</p> <p>地区防災計画策定に向け取組む。</p> <p>帰宅困難者対応訓練を実施する。</p>	2
			<p>評価</p> <p>自主防災組織の機能強化が図られた。</p> <p>区本部及び現地対策班の機能強化が図られた。</p> <p>訓練や研修により、通信機器の運用体制が強化された。</p> <p>地域防災ネットワークの構築及び災害時要援護者支援の取組みにより、地域自らの防災意識の向上が図られた。</p>	<p>南区における防災体制の充実が図られる。</p>		
2	交通事故及び犯罪被害の防止	<p>交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発活動や関係団体との連絡調整及び防犯灯の設置・維持管理を行う。</p>	<p>対前年度比で、交通事故・犯罪発生件数を減少させる。</p> <p>交通事故や犯罪を減少させるため、次の項目を重点化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車事故・自転車盗の減少に向けた関係部局・地域との連携強化を図る。 ・啓発活動を充実する。 ・防犯灯の管理を適正化する。 ・LED灯の設置を促進する。 	<p>実績</p> <p>自転車関係人身事故 H25:365件 H26:279件</p> <p>自転車盗難事故 H25:802件 H26:793件</p> <p>自治会長会議等における防犯灯の説明会においてLED灯の設置促進を行った。</p> <p>平成26年度 LED灯設置件数 582件</p>	<p>事故・犯罪件数を減少させる。</p> <p>啓発グッズの配布や掲示を行う。</p>	
			<p>評価</p> <p>南区内の自転車事故・盗難の件数・割合ともに前年比を下回り、事故・盗難を減らすことができた。</p> <p>LED灯の設置を促進し、省エネ化及び環境への配慮をすることができた。</p>	<p>交通事故や犯罪被害を防止することができる。</p> <p>若い世代の自転車交通安全に対する意識向上が期待できる。</p>		
3	南区学生自転車会議の活動支援	<p>神奈川県警の自転車事故多発地域指定の解除を目指し、南区内の3大学、8高校(9校:定時制高校含む)の学生が自主的に行う交通安全対策の活動に対する運営支援を行う。</p>	<p>実績</p>	<p>前年度事故件数279件を減少させる。</p> <p>学生の自主的な活動を支援する。</p> <p>未参加校への「南区学生自転車会議」への参加を呼びかける。</p>		
			<p>評価</p> <p>学生による交通安全啓発キャンペーン活動等によるマナーの向上が期待できる。</p> <p>自転車事故の減少が安全・安心なまちづくりに繋がる。</p>			
4	振り込め詐欺被害などの未然防止啓発	<p>防犯啓発の南区独自の取組みと相模原南警察署との連携による啓発事業を継続的に実施する。</p>	<p>実績</p>	<p>振り込め詐欺被害の件数を削減する。(H26:64件)</p> <p>大野南地区母の会との連携による高齢者セーフティアドバイスによる啓発を実施する。</p>		
			<p>評価</p> <p>特に高齢者の不安感を解消させることができ、安心した生活に繋がる。</p>			

No.	事務事業名 事務事業の概要	平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性
		指標・目標	実績・評価等	目標達成により 得られる成果	
5	町田駅南口の環境健全化に向けた地域活動支援 さがみはら安全・安心ステーションの活動運営支援をはじめとしたJR町田駅南口の環境健全化に向けた地域での活動を支援する。	安全・安心ステーションの適切な運営と活動を支援する。	実績 安全・安心ステーションの適切な管理を行うことができた。	・安全・安心ステーションの適切な管理を行う。 ・「JR町田駅南口を明るく犯罪のない街にする連絡調整会」と連携を図る。	2
			評価 市民の不安感の解消に寄与した。	・市民の不安感を解消するとともに、JR町田駅周辺の治安を維持することができる。	

4. 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域に係る情報の発信に努めます。

1	窓口業務のサービス向上 行政サービスの向上に向けた取り組みを行う。	臨時窓口の開設、臨時開庁、混雑情報の提供等、待ち時間の短縮に向けた取り組みを実施する。 臨時開庁について 臨時開庁は、混雑時期に対応するため、3月の第5土曜日の午前中に窓口業務を行っていた。平成27年3月は、第5土曜日がないため、庁内調整の結果、臨時開庁は実施しないことになった。	実績 H26年4月1日(火)に大野南公民館大会議室において臨時窓口を開設した。 取扱件数:63件 区民課及び相模大野バスポートセンターの窓口の混雑情報配信サービスを行った。 区民課内の案内表示板を来庁者に分かり易いように修正した。 相模大野バスポートセンター及び相模大野駅連絡所の窓から外に向けて電光表示の看板を設置し、屋外から施設の位置がわかるようにした。	・臨時窓口の開設、混雑情報の提供等、待ち時間の短縮に向けた取り組みを実施する。 ・来庁者に分かり易い案内表示について検討を行う。 ・個人番号カードの交付事務を円滑に推進するため臨時窓口を開設する。	
			評価 窓口サービスの向上に繋がった。	・窓口サービスの向上に繋がる。	
2	効果的な行政情報等の提供 南区の魅力や区民が必要とする行政情報やイベント催しなどについて、効果的かつタイムリーな情報の提供を行う。	南区合同庁舎、各まちづくりセンターで、パネル等を用いて分かりやすい行政情報の提供を行う。 区版広報とホームページを充実する。 南区インフォメーションBOXを活用する Facebook「南区区民会議」による情報提供を行う。	実績 各まちづくりセンターの地域及び区政情報コーナーを活用したほか、各地区の創意工夫による情報発信を行った。 南区ホームページにおける地域情報の発信を行った。 南区インフォメーションBOXで情報発信を行った。(テーマ:南区の概要紹介、SC相模原とノジマステラ神奈川相模原を応援しよう!、夏・秋のイベント紹介、女子美術大学学生による企画展示、南区の桜等) Facebook「南区区民会議」で区民会議の開催や地域の話題などの情報発信を行った。	・分かりやすい行政情報の提供を行う。 ・情報提供時の効果的な広報手法を検討する。 ・区版広報とホームページの更なる充実を図る。 ・南区インフォメーションBOXの展示内容を定期的に更新する。	
			評価 わかりやすい情報提供に努めるとともに、行政をはじめ、地域諸団体、NPO、商店会、大学など幅広い情報を、タイムリーに提供することができた。	・南区インフォメーションBOXでの展示により、区内イベントや見どころ等の魅力の情報発信ができる。	
3	相武台まちづくりセンター・公民館整備事業の推進 地域や関係部局との調整・連携を図り、相武台まちづくりセンター・公民館の移転を推進する。	相武台まちづくりセンター・公民館の移転に関する課題解決と改修工事が計画的に進捗するよう、地域や関係部局とのコーディネート機能を発揮する。	実績 地域との協議を重ねながら(9回の移転改修委員会と2回の小委員会を開催)、地域の意向を最大限に踏まえた実施計画の策定を行うことができた。 まちづくりセンター部分に関する移転に向けた検討を行った。	・スムーズに改修工事を進めるために地域や関係部局との調整を図る。 ・地域の意見を聴きながら現施設の跡地活用方法の検討を行う。 ・グラウンドや体育館など周辺施設の利活用方法の検討を行う。	
			評価 地域の意見を聴きながら施設移転の検討を行うことができた。 学校施設利活用のモデルとなることを踏まえた検討を行った。	・行政サービスの向上と地域の新たな拠点づくりができる。 ・公共施設の保全・利活用基本指針を推進する。	

No.	事務事業名		平成26年度		平成27年度 指標・目標	広域 連携の 有効性
	事務事業の概要		指標・目標	実績・評価等	目標達成により 得られる成果	
4	麻溝まちづくりセンター・公民館の移転推進	麻溝まちづくりセンター・公民館の移転に関する課題解決に向けた地域と関係部局とのコーディネート機能を発揮する。	実績	施設の機能やレイアウトを地域が主体的に協議する場として、まちづくり会議の下部組織に移転改修委員会を設置した。 まちづくりセンター部分に関するレイアウトや方向性を示すことができた。	・地域の意見を踏まえた移転用地を確保する。 ・地域の意見を聴きながら基本設計を行う。	
	評価		施設移転の検討を行う組織を地域が主体となって設置することができた。	・行政サービスの向上と地域の新たな拠点づくりができる。		
5	(仮称)相模台まちづくりセンター・公民館駐車場の整備	市営新戸住宅の跡地を活用し、相模台まちづくりセンター・公民館の駐車場不足の解消を図る。	実績		・地域の意見を踏まえた駐車場整備計画を策定する。	
	評価			まちづくりセンター・公民館利用者の利便性の向上が図られる。		
6	区役所機能の充実	「地域の課題は地域で解決する」という視点に立ち、区役所の機能のあり方について、関係部局と検討を行う。 検討グループを通じて、関係部局と調整を図る。	実績	区役所の業務を効率的に行うため、副区長の設置、組織の再編、事務の移管を実施した。 公民館との連携、地域福祉との関わり強化、地域政策担当の機能強化等について検討した。	・「地域の課題は地域で解決する」という視点に立ち、区役所機能を更に充実させるため、引き続き検討を行う。	
	評価		事務移管など、より区民に身近な区役所となる体制が整備された。 地区のまちづくり、区局連携体制等、様々な課題解決に向けた調整を進めることができた。	・区内で対応できる事務が充実され、身近な場所で地域ニーズへの対応ができる。		
7	南区合同庁舎のあり方の検討	充実した行政サービスの広域拠点としての機能について検討する。 検討部会・ワーキンググループを通じて、関係部局と調整を図る。	実績	南区合同庁舎のあり方検討部会を設置するとともに、ワーキンググループにより具体的な検討を始めた。	・南区合同庁舎あり方基本構想(案)を作成する。 ・引き続き関係部局と課題の整理を行う。	
	評価		ワーキンググループにより、現状の把握及び課題の整理を行うことができた。	・行政サービスの向上が図られるとともに、防災や災害対策の拠点となる。		

No.	主な取組	部名/課名	内容	事業費(千円)	広域連携の有効性
1. 区民とともに魅力あるまちづくりに努めます。					
1	地域活性化事業交付金	地域振興課 各まちづくりセンター	・地域活性化のため区民が自主的に課題解決に取り組む事業へ交付する。	2,100	
2	区民会議の運営	区政策課	・区のまちづくりについて話し合う「区民会議」を運営する。	2,385	
3	区ビジョンの推進	区政策課	・区民会議での検討を踏まえ、区ビジョンに掲げた取組みなどについて推進方策を実施する。	2,439	
4	まちづくり会議の運営支援	地域振興課 各まちづくりセンター	・各地域の地域力を高めるため、「まちづくり会議」の運営を支援する。	690	
5	自治会集会所設置等の支援	地域振興課	・新戸自治会連合会、勝坂自治会連合会、麻溝台自治会、御園二丁目自治会、鷺野森自治会へ助成する。	59,598	
6	地域課題の把握と解決の取組み	地域振興課 各まちづくりセンター	・各地区まちづくりセンターに配置している地域政策担当及び地域振興課によって地域と関係部局とのコーディネートを図る。		
7	自治会への加入促進	地域振興課 各まちづくりセンター	・南区合同庁舎や各まちづくりセンターへの自治会紹介コーナーの活用や大型マンション居住者への自治会加入促進策を支援する。		
8	南区地域福祉交流ラウンジの運営	地域振興課	・福祉関連の分野で活動する団体が、情報交換や福祉事業を実施する場として運営を支援する。		
9	商業振興施策の連携及び推進	地域振興課	・商店街の環境整備と活性化を図るためのソフト事業に対して助成を行う。 商店街環境整備事業:6,482千円 商店街にぎわいづくり支援事業:2,618千円 アドバイザー派遣事業:840千円	9,940	
2. 区民としての一体感の醸成と地域の活性化に努めます。					
1	区の魅力づくり事業	地域振興課	・区民交流イベントなどの実施を通じ、区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進する。 ・南区区制施行5周年記念事業「南区おもろいまちフェスタ」を開催する。	5,480	
2	地域活性化イベント事業	地域振興課	・地域活性化イベントの育成・振興を図るため、当該事業に対して助成を行う。 ・相模川芝ざくらまつり ・相模原よさこいRANBU! ・東林間サマーわぁ!ニバル	3,665	
3	地域市民まつり助成事業	各まちづくりセンター	・地域における市民まつり等の開催に対して助成することにより、心のかよいあう明るいまちづくりを推進する。 (大野中・大野南・麻溝・新磯・相武台・東林)	2,050	
3. 地域とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます。					
1	防犯灯設置管理支援	地域振興課 各まちづくりセンター	・環境に配慮した防犯灯の設置促進及び撤去・移設費の補助と防犯灯の電気料及び管理費の補助を実施する。 維持管理費:90,992千円 設置補助費:2,766千円	93,758	
2	自転車関係事故と振込め詐欺被害の減少	地域振興課 各まちづくりセンター	・自転車関係事故や振り込め詐欺被害の減少に向けた取組みの充実と関係機関・地域団体と連携した安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーン、パトロールを実施する。		
3	地域防災体制の構築	地域振興課 各まちづくりセンター	・地域防災ネットワークの構築及び災害時要援護者支援への取組みを行う。 ・地区防災計画策定に向けた取組み		
4	自主防災組織活動等への助成	地域振興課	・地域における防災力の向上を図るため、地域の特性を生かした防災訓練や資機材整備などに助成し、自主防災組織及び避難所運営協議会の活動を支援する。	7,565	
5	防災資機材の整備	地域振興課 各まちづくりセンター	・区本部、現地対策班、避難所等の防災資機材整備:504千円 ・区本部、現地対策班の防災減災対策用資機材及び施設整備:7,196千円	7,700	

No.	主な取組	部名/課名	内容	事業費(千円)	広域連携の有効性
4. 区民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供と地域に係る情報の発信に努めます。					
1	窓口サービスの向上	区民課、各まちづくりセンター、地域振興課、区政策課	・混雑解消に向けた取組みの充実や区で実施すべきサービスなどの検討を行う。		
2	効果的な情報提供	区民課、各まちづくりセンター、地域振興課、区政策課	・南区合同庁舎の情報提供コーナー、各まちづくりセンターでの効果的な情報提供の検討や区版広報の発行と区のホームページの運営を行う。 ・南区インフォメーションBOXを活用する。		
3	市民相談事業	区政策課	・区役所で実施する市民相談、法律相談、その他行政相談など	51	
4	新 (仮称)相模台まちづくりセンター・公民館駐車場整備設計委託	区政策課	・地域の意見を踏まえた駐車場整備のための設計委託を行う。	6,000	
5	南区合同庁舎のあり方の検討	区政策課	・施設の老朽化に伴う改修検討にあたり、合同庁舎としての機能等の検討を行う。		